

様式第2号（記入例）

資力に関する申出書

牧之原市長

私、牧野 太郎 は、（ 令和7年台風第15号等 ）
のため、住家が大・中規模半壊、半壊または準半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

（記入例）

- ・住宅ローン、教育ローン等を組んでおり、手持ちの現金もほとんど無いため、応急修理費用が工面できない。
- ・日常生活費や教育費等の支払いで余裕がないため、応急修理を実施する資力が
ない。
- ・年金収入のみのため、応急修理を実施できる資力が
ない。
- ・介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実施できる資力が
ない。

令和〇年〇月〇日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

牧之原市細江〇〇〇〇番地〇〇現住所（避難先）〇〇市△△〇〇〇〇番地〇〇（又は同上）氏名 牧野 太郎